

2014

年度 中央大学特定課題研究費－研究報告書－

所属	文学部	身分	教授
氏名	辻 泉		
NAME	Izumi TSUJI		

1. 研究課題

(和文) ポピュラー文化の現状および歴史的変遷を記述するための方法論的探究

(英文) A Study on the Approaches for Historical Changes and Recent Trends of Popular Culture

2. 研究期間

2年間

3. 研究の概要（背景・目的・研究計画・内容および成果 和文600字程度、英文50word程度）

(和文)

本研究の主たる目的は、文化社会学のアプローチに関する方法論的な検討を行うことである。とりわけ、日本社会におけるポピュラー文化を対象に、その現状および変遷をとらえるためのアプローチの検討を行いつつ、実証的なデータの分析も行った。

本研究が主軸を置く文化社会学あるいはポピュラー文化研究とは、いうなれば文化から社会を記述する試みであり、政治や経済といった主流の社会科学的な要因や心理学的な要因だけに素朴に帰属させることなく、むしろ身近な日常生活を社会全体の変化と結び付けながら、記述していくアプローチということができる。

たしかに昨今では、いわゆるコンテンツ産業や「Cool JAPAN」政策への注目もあって、文化に関する議論は溢れかえっているようだが、その一方で「客観的」なアプローチに基づいた確固たる分析は驚くほど少ないと言わざるを得ない。いうなれば多くは、「身近すぎる」か「よそよそしすぎる」か、いずれかのとらえ方によるものが圧倒的であり、あるいは、これも「伝統的」な問題点だが、ポピュラー文化を論じるそのとらえ方自体が、その時々において外の社会から輸入されていて、十分に吟味もされないままに流行にしたがって使い捨てられてきたという繰り返しが続いている。

そこで、主要な先行研究に関する学術書だけでなく、ポピュラー文化現象に関する第一次資料（書籍、雑誌など）を幅広く涉猟しつつ、また必要に応じて最先端の現象のフィールドワークや、過去の実証調査データの2次分析なども行い、こうした実証的な調査手法を用いた知見をフィードバックさせながら、検討を深めた。

(英文)

In this study, I intended to discuss about the approaches for historical changes and recent trends of popular culture.

For this purpose, I compared some important books and studies on popular culture, and conducted secondary analysis of past research data.

研 (様式 16 - 3 号)

[注意事項] ①記入された業績は、学事部企画課で研究者情報データベースに代理登録をします（大学公式ホームページの公開データとなります）

②業績データが多い場合や代理登録時に必要なデータが不足する場合は、学事部企画課より問い合わせをさせていただきます。

3. 研究成果について (研究期間終了後 2 年以内・予定のものを含めて記入) ※記入欄が不足する場合は、適宜追加ください。

論文	発行年(西暦)・月	2017 年 3 月	論文標題	若者文化 25 年間の計量的モノグラフ (仮)		
	執筆者	辻泉・大倉韻・野村勇人			掲載誌名称	『紀要 社会学・社会情報学』
	巻・号・頁	第 27 号			種別	大学・研究所等紀要、学術雑誌、その他
	区分	学術論文誌、国際会議、本学機関誌、その他 (随筆等)		種類	論文、翻訳、判例評釈、書評・評論、解説、その他	査読 有・無

論文	発行年(西暦)・月	年	月	論文標題			
	執筆者				掲載誌名称		
	巻・号・頁				種別	大学・研究所等紀要、学術雑誌、その他	
	区分	学術論文誌、国際会議、本学機関誌、その他 (随筆等)		種類	論文、翻訳、判例評釈、書評・評論、解説、その他	査読	有・無

論文	発行年(西暦)・月	年	月	論文標題			
	執筆者				掲載誌名称		
	巻・号・頁				種別	大学・研究所等紀要、学術雑誌、その他	
	区分	学術論文誌、国際会議、本学機関誌、その他 (随筆等)		種類	論文、翻訳、判例評釈、書評・評論、解説、その他	査読	有・無

著書	発行年(西暦)・月	年	月	著書題目			
	出版社				区分	著書、訳書、その他	
	種類	著書、編集、編著書、共著、共編著、翻訳、その他			担当頁数	~	
	著者名				共著者等氏名		

著書	発行年(西暦)・月	年	月	著書題目			
	出版社				区分	著書、訳書、その他	
	種類	著書、編集、編著書、共著、共編著、翻訳、その他			担当頁数	~	
	著者名				共著者等氏名		

口頭発表	発表年(西暦)・月	2016 年 10 月	会議名等	第 89 回日本社会学会大会			
	種類	口頭発表 ポスター、学術講演、一般講演、対談・鼎談、学会・研究会報告、その他					
	発表題目	グローカル化する若者文化 (仮)					